

矢掛町矢掛宿(岡山県)

(1) 保存地区の概要

| | |
|-------|------------|
| 地区名 | 矢掛町矢掛宿 |
| 種別 | 宿場町 |
| 面積 | 約11.5ヘクタール |
| 選定年月日 | 令和2年12月23日 |



左上: 旧矢掛本陣
石井家住宅
左下: 旧矢掛脇本陣
高草家住宅
右: 江戸時代から続く
専教寺小路

〔 矢掛町矢掛宿の特徴 〕

「本陣・脇本陣が揃って残る山陽道の宿場町」

山陽道の宿場町として栄え、その街道沿いには江戸時代後期までに形成された地割と、妻入と平入の町家が混在した変化ある屋並みが見られる。

全国で唯一、江戸時代の旧本陣と旧脇本陣が揃って国の重要文化財に指定されており、漆喰塗込の重厚な町家など、江戸時代から近代に建てられた伝統的建造物がよく残り、その姿は歴史的なおもむきを今日に伝えている。

〔 保存地区の範囲 〕

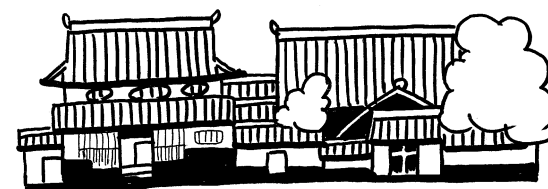


矢掛町矢掛宿(岡山県)

(2) 保存地区の歩み

- 昭和44年 本陣・脇本陣の主要建物が重要文化財の指定を受ける
- 昭和51年 第1回矢掛の宿場まつり大名行列開催
- 昭和57年 旧矢掛脇本陣高草家住宅解体修理(～昭和61年)
- 昭和61年 旧矢掛本陣石井家住宅解体修理(～平成3年)
矢掛町矢掛宿伝統的建造物群保存対策調査実施
(～平成元年)
- 平成3年 旧矢掛本陣石井家住宅一般公開開始
- 平成4年 備中矢掛宿の街並みをよくする会発足
- 平成5年 岡山県町並み保存地区指定
第1次街並み景観整備事業実施(～平成9年)
- 平成14年 第2次街並み景観整備事業実施(～平成19年)
- 平成22年 矢掛町が「ルネサンス夢街道」認定をうける
(国土交通省中国地方整備局)
- 平成25年 備中矢掛宿の街並みをよくする会が「住まいのまちなみコンクール」国土交通大臣賞受賞
(株)やかげ宿設立
- 平成26年 やかげ町家交流館オープン
- 平成27年 矢掛屋・備中屋長衛門オープン

- 平成28年 無電柱化調査実施
- 平成29年 民間施設「矢掛豊穰あかつきの蔵」オープン
矢掛町矢掛宿伝統的建造物群保存対策調査
(再調査)実施
- 平成30年 矢掛町、矢掛屋がアジア初のアルベルゴ・ディフーズ
認定
- 平成31年 矢掛町伝統的建造物群保存地区保存条例制定
- 令和2年 矢掛町矢掛宿伝統的建造物群保存地区決定(6月)
矢掛町矢掛宿伝統的建造物群保存地区保存活用
計画策定(6月)
- 重要伝統的建造物群保存地区選定(12月)**
- 令和3年 本陣・脇本陣間を主とする重点区間(計510m)
の無電柱化工事完了・舗装高質化工事完了
矢掛ビジターセンター問屋オープン
- 令和4年 建築基準法緩和条例制定
- 令和5年 やかげ西町イベント広場オープン



矢掛町矢掛宿(岡山県)

(3) 保存地区の保存と整備

[選定後の主な事業]

❖ 保存修理・修景事業(令和3年度から)

| 保存修理・修景件数 | | | | |
|-----------|----|----|----|----|
| 令和3年度 | 修理 | 3件 | 修景 | 0件 |
| 令和4年度 | 修理 | 4件 | 修景 | 1件 |
| 令和5年度 | 修理 | 3件 | 修景 | 1件 |

❖ 無電柱化工事(保存地区中心部 計510m)

❖ 舗装高質化工事



工事後



工事前



修理前

[保存修理事業の事例]
昭和の前期に建てられた、前面が洋風看板建築の物件である。
前面の修理、及び、木製建具への取替えを行った。



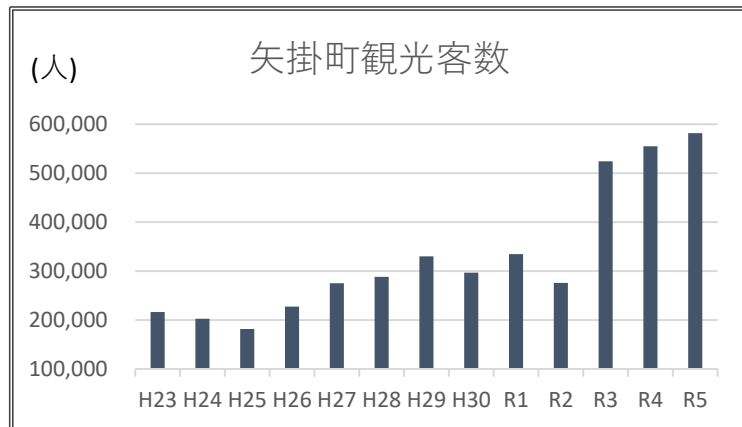
修理後

矢掛町矢掛宿(岡山県)

(4) 保存地区の活用とまちづくり

平成25年に古民家を改修した「やかげ町家交流館」を皮切りに、古民家再生事業と観光推進によるまちづくりと保存地区一帯のにぎわい創出を目的とした宿泊施設や観光案内所が次々とオープン。加えて、町の空き家バンク・新規創業支援事業の効果もあり、保存地区内では古民家を活用したカフェなどの開店が相次いだ。

また、飲食や物販スペースを設けないという新しいコンセプトで誕生した「道の駅山陽道やかげ宿」が話題となったことも相まって、観光客数が増加。令和4年には55万人を超え、初めて岡山県内トップ10入りを果たした。



(5) 住民等の取組み

毎年11月第2日曜日に開催される「矢掛の宿場まつり大名行列」は、昭和51年9月に発生した17号台風からの復興を目的とし、商工会青年部が中心となって始まった。以降、商工会や地元住民が一体となり、行列だけでなく様々な催しものを企画し、まつりを盛り上げている。

そのほか、「やかげまるごと商店街振興会」や「株式会社やかげ宿」が主体となり、町並みを中心としたイベントや行事を開催し、町内外に対してSNS等で情報を配信することで、保存地区のみならず町全体のPR活動を行っている。

